

挂甲の武人 国宝指定50周年記念 特別展「はにわ」

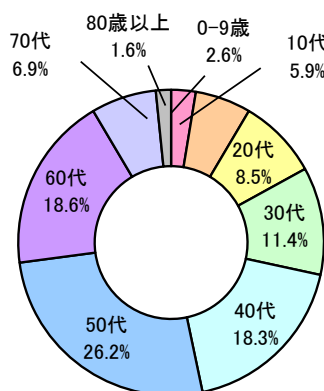
アンケート集計結果

令和6年10月16日(水)～12月8日(日) (48日間)

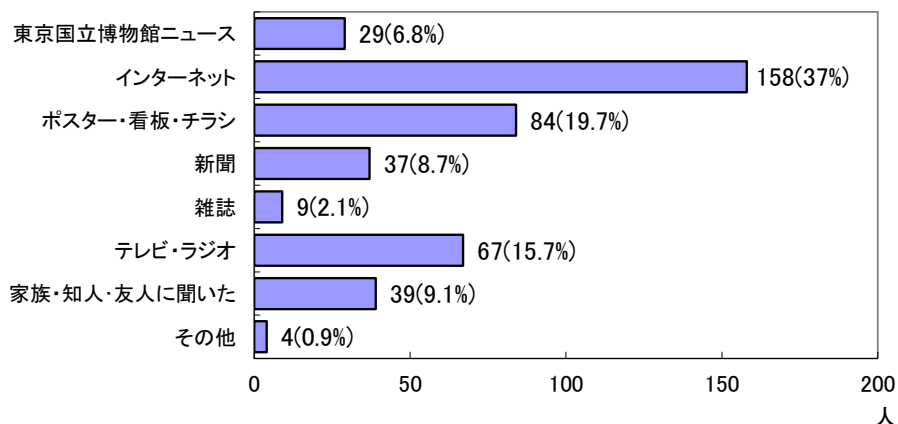
総入館者数：339,712人

回答者数：306人

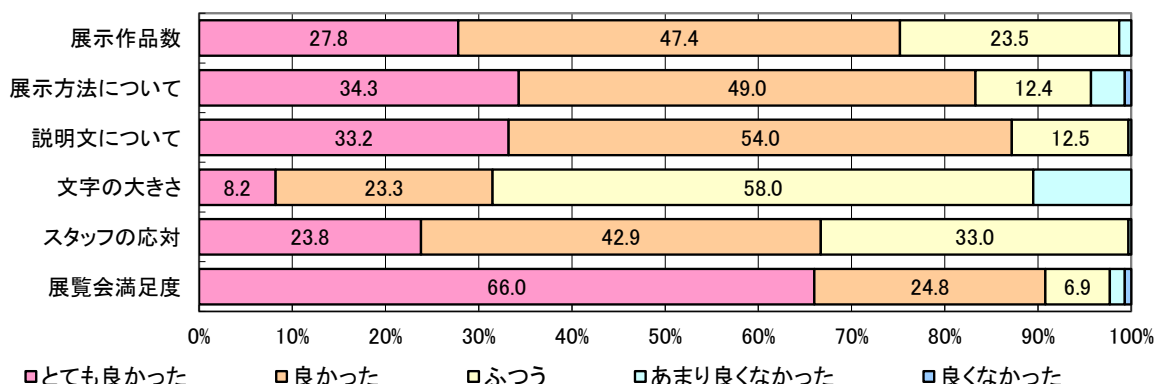
①アンケート回答年齢層



②認知経路(複数回答)



③展示に関する満足度



④主な意見・感想

・混んでいたが数も種類も沢山の埴輪が見られて充実感があつた
 ・360度から見られる展示が多くよかった
 ・挂甲の武人5体が一堂に会した展示室がよかった
 ・さまざまな種類の埴輪が見られて埴輪のイメージが覆された
 ・撮影可能な作品が多いのはよかったが、撮影者のマナーや混雑、見やすさへの影響が気になった。撮影可能な日や時間帯を分けてほしい。

注:上記数字は以下の通り

	あまり良くなかった	良くなかった
展示作品数	1.3	0.0
展示方法	3.6	0.7
説明文	0.3	0.0
文字サイズ	10.5	0.0
スタッフの対応	0.3	0.0
展覧会の満足度	1.6	0.7

(%)

本展は、挂甲の武人の国宝指定50周年を記念し、全国から約120件のよりすぐりの埴輪を集結させた特別展です。

本展では、埴輪を360度から観賞できる展示が多かった点が非常に好評でした。特に、挂甲の武人5体が集合した展示室については、ゆったりとした空間設計もあり、「他の展示室以上に見やすかった」というご感想をいただきました。

また、「地元の埴輪が沢山の人の見られて誇らしい」といったご感想や、人形だけでなく動物、形象埴輪など多種多様な埴輪、彩色復元された展示があったことにより「今までの埴輪のイメージが覆された」「復元についてもっと知りたくなった」といったご感想もいただきました。

一方で、一部の作品を除き撮影可能であったことから、混雑した会場でのシャッター音や動線の確保などについて、複数のご意見をいただきました。

今回のアンケート結果も参考に、引き続きよりよい観覧環境・来館者サービスの提供に努めてまいります。